





## 営業担当が紹介する フート仕様納入事例

### ＜建築＞蓄熱槽の循環ラインでの採用事例

担当：水谷浩平

#### 【課題】

開放循環方式の蓄熱槽では、フート弁を多く使用しています。フート弁は定期的に清掃が必要な場合が多く、その都度配管を引き揚げたり、水槽の水を抜いてメンテナンスをする必要がありました。

当現場では150Aの引き込み配管を床下で曲げているため、トラブルがあった時に配管を引き上げることができず、水を抜いて水槽内に立ち入り清掃をしていた。

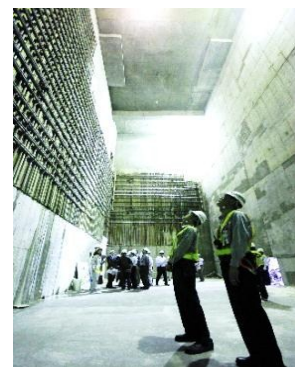
長い事ラインを止めることができないので、限られた時間での水槽内に立ち入る危険作業となっていた。

#### 【解決】

スモレンスキ フート仕様 SML-DT-109-FTS(フート仕様)



水を抜いた蓄熱層は、酸素濃度が薄く、危険な作業であると伺っております。そのような危険をフート仕様であれば、最小限に回避できます。お客様からも安全に運転できると聞き、うれしく思っております。



弊社担当のコメント



### ＜自動車工場＞工業排水ラインでの納入事例

担当：田中大樹

#### 【課題】

場内の至る所に排水ポンプがあり、運転するポンプは自動で切り替えている。ポンプ切り替えの際にフート弁が固着して閉まらないことがあり落水していた。

ポンプを起動すると空運転を起こすので、翌日手動で真空引きをする必要があり、作業自体は手作業でやっていた時間がかかる為に是正が必要だった。

#### 【解決】

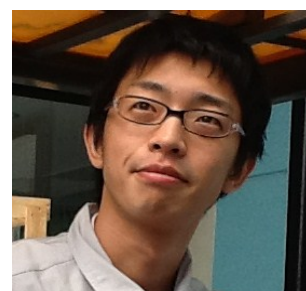
スモレンスキ フート仕様 SML-DT-107-FTS(フート仕様)



排水で末端フート弁を使用していた為、どうしても固着による落水は避けられないと諦めのご様子でした。フート仕様を設置して6か月後にお客様に連絡した所、「落水も無くポンプの切り替えもスムーズになり、順調に稼働出来ているよ」とご報告頂きました！うれしいです！



弊社担当のコメント



### ＜薬品工場＞冷却水ラインでの入事例

担当：小島和彦

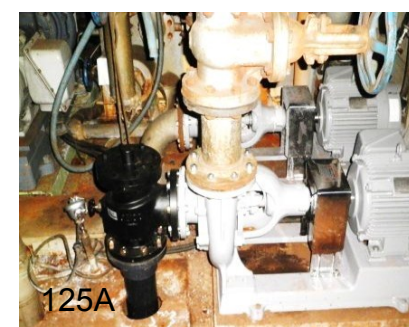
#### 【課題】

工場内の冷却水循環ポンプにフート弁が付いている。平日24時間稼働、日曜日だけ止めてる程度だと多少フート弁が滲んで漏れても休み明けポンプは廻るから気づかないが、GWや盆、正月の連休明けに廻してみるとすっかり水が落ちている。その作業を一人でポンプ室のチェンブロックを使い40～60分かけて引き上げ作業。

夏はポンプ4台すべて動いていないと冷却が間に合わないの、復旧するまでは製造を開始できず、その日の分ができないと製品納期守れなってしまう。もっと短時間で作業を行える対策を求めている。

#### 【解決】

スモレンスキ フート仕様 SML-DT-108-FTS(フート仕様)



人手もなくなつた一人で作業していると聞いていたので、実際に機械室の中に立っていると、さぞ孤独な時間との戦いをしていたんだろうと思いにつけりました・・・連休明けも順調と聞き、お役に立つことができ幸いでした！

弊社担当のコメント



### ＜塗装工場＞冷却水ラインでの採用事例

担当：五十嵐竜太

#### 【課題】

機器冷却水ラインでフート弁を使用しているが、土日運転を止めると連休明けにポンプが空運転してしまう。フート弁を引上げて、中身を見ると明きつぱなしで固着している場合がほとんど。

当初は連休明けに毎回引き上げていたが、水槽の上にポンプがある為、高所作業＋人力なので非常に大変。

最近はフート弁の引上げ作業を無くす為に土日でも運転しているが、本来は土日や休日でもポンプを止めたい。電気代も相当費用かかるので対策が必要！

#### 【解決】

スモレンスキ フート仕様 SML-DT-109-FTS(フート仕様)



今まで足場も悪く狭い中で、配管とフート弁総重量70キロ相当(私より軽いですが・・・)を毎週人力で引き上げているのが、いかに大変な作業か改めて分かりました。現状フート仕様は順調で無駄な電気代が減り既に元が取れてると聞き嬉しく思いました！！

弊社担当のコメント

